簡単に、いつでも、どこでもホワイトニング ULTRADENT JAPAN株式会社 オパールエッセンス Go



2021年11月発売

〈医療機器承認番号:30300BZI00024000 歯科医院専売のホームホワイトニング材〉



ホワイトニングの現状と ウルトラデントの使命



これまでのホームホワイトニングとは?

歯科医の指導のもと行われるホームホワイトニングとは、一人一人の歯形を採取し、専用のマウスピース作成が必要だったり、 自分で毎回ホワイトニングジェルをトレイに入れなければいけなかったり、複数回の来院が必要だったりと、時間が多く かかり、手間のかかる施術ですが、厚生労働省からの承認を受け、歯科医師からの指導により安全に行われてきております。

歯科医以外のホワイトニングとの違い

エステサロンで時々見られるセルフホワイトニングや、歯磨きタイプのホワイトニングなどの医療機器として承認を受けていない薬剤は、歯の表面の黄ばみを落とす作用はありますが、歯自体を漂白する効果はありません。日本人に多い歯自体が 黄色い人の場合、ホワイトニング効果は、医療機器として承認されているホームホワイトニング材とは全く異なります。

ウルトラデント社が考える患者さまのニーズ

コロナ禍において、世の中の健康についての意識はますます高まっています。口腔内の衛生健康、ひいては美しい歯を保つことへの重要性を感じている方が増えています。そのような社会環境において、安全で手軽にできるホームホワイトニングは必要不可欠だと考えます。



専門家に聞くホワイトニング

日本大学歯学部 保存学教室 修復学講座 宮崎 真至教授



適切なホワイトニング のために歯科医の 診断が不可欠

ホワイトニングを行う前に、そも そも歯自体が変色しているのか、 歯の表面に着色汚れがあるのか? またはホワイトニングで対処でき るものなのか?を的確に診断し、 適した治療法を選択する必要があ ります。歯科医の診断があってこ そ、効果が得られます。



安全第一

ホワイトニング材は医療機器のため、誤って使用すると体に害を及ぼす可能性もあります。正しく効果を得るためには、歯科医による正しい使い方の指導が欠かせません。患者さまの安全・安心・満足度を高めるためにも、歯科医院で行うことを推奨します。



より効果を得るなら デュアルホワイトニング

歯に対する悩みの第2位は「歯を白くしたい」(**)。ホームホワイトニングと、歯科医院で高濃度のホワイトニング材などを用いて行うオフィスホワイトニングを併用するのがより効果的です。

※ 2016年、日本歯科医師会による調査。



オパールエッセンス Go の紹介①

商品特徵

٦

カスタムトレイ 製作不要

トレイは装着後、口腔内温度で変形し、患者さまの歯列に合う 材質です。





2

毎回、自分でジェルを注入する必要がない

ホワイトニングジェルがトレイに 充塡されているため、すぐに使用 可能。



3

6%過酸化水素 配合

必要かつ十分な酸素ラジカルを歯 質に与え、歯の内側から短時間で 効果的なホワイトニングを行い ます。











オパールエッセンス Go の紹介②

効果および安全性

2013年よりアメリカ国内で販売を開始。

その効果の高さと信頼性で、歯科医師、歯科衛生士から支持されるホワイトニングとして、多くの歯科材料評価機関からの受賞歴を誇ります。

AWARDS









2014年から連続受賞

- Inside Dentistry's
 Reader's Choice 2016 Award
- Family Choice Awards 2015
- Dentistry Today"Top 100 Products" 2014



「白く美しい歯」による笑顔と喜びを、より多くの方に—。 そのためのアプローチを着実に続けていきます。



宮崎真至

Masashi (Uiyazaki

歯科医師・歯学博士。1987年日本大学歯学部 卒業、1994年から2年間の米国留学を経て、2005年より現職。所属学会は日本歯科保存学会、日本接着歯学会、日本歯科理工学会、日本歯科審美学会他。



ULTRADENT JAPAN 株式会社 代表取締役社長

鰕地 裕司

-Hiroshi Kaji

大学で機械工学を学んだ後、医療機器 メーカーに就職。人工心肺装置や高精度 の血液成分分離装置など、革新的な医 療機器の導入を行い、さまざまな医療 技術の発展に貢献。2008年より現職。

ますます高まる ホワイトニングへの意識と関心

鍛地社長(以下、鍛地) 当社が日本で歯のホワイト ニング文化を広める活動を始めたのが、15年前の 2006年ですが、近年ではSNSなどで自撮り写真を 公開することも増え、ホワイトニングに対する一般の方の意識も関心も、かなり高まっていると感じています。 宮崎教授(以下、宮崎) 日本では 2000年を過ぎた頃から、自宅で行うホームホワイトニングのブーム がありました。歯科医の多くは「本業は歯科治療」「アジア人だから歯の黄ばみは仕方がない」という 考えで、ホワイトニングへの関心はあまり高くありま

せんでした。

しかし、ウルトラデント社の歯科医院用ホワイトニング材オパールエッセンス10%が日本に入ってきたことで、その効果を実感し、歯科医の意識も変わってきました。

鍛地 ホワイトニング需要は例年よりも伸びており、 歯科医や歯科衛生士などの方からのお問い合わせも、 当社の製品出荷数も増えています。新型コロナ禍だか らこそ、「自分の心身に良いことをしたい」「自分に投 資したい」というムーブメントも起きているようです。

安全・安心なホワイトニングは、 専門医の診断から 宮崎 私はオフィスホワイトニング(歯科医で行うホワイトニング)について教える「ホワイトニング塾」という講座を大学病院で開催しており、歯科医院からの参加者も年々増えています。患者さまの「どこでホワイトニングできるの?」「安全性や料金が心配」という悩みを解消するためにも、より多くの歯科医やクリニックに、正しい使い方を知ってもらいたいと思います。

鍜地 一番大事なのは「安全性」ですから、ホワイトニングを始める際は、きちんと歯科医に診てもらうことが必要ですし、そのためにもまず歯科医の先生方に、ホワイトニング材をより深くご理解いただき、患者さまへの適切なカウンセリングをしていただけるようにしたいと思います。



宮崎 日本歯科医師会が2016年に行った調査では、「歯の色」は歯や口の悩みの第2位で、気にされている方が多い問題です(*1)。歯の色の問題は「着色」と「変色」の2種類(*2)に分かれますが、エステなどで対応できるのは主に「着色」で、歯の表面に付着した汚れです。自分の歯の色の原因がこの二つのどちらなのかを正しく診断できるのも、「変色」という、歯の内部から色が変わったことに対して治療ができるのも歯科医だけなのです。

「お口に入れるだけ」の 使いやすさを、医院でも自宅でも

鍜地 当社のホワイトニング材の効果と安全性は、約30年にわたり歯科医の先生方に使われてきた



歴史に裏付けられていると認識していますが、このたびリリースする「オパールエッセンス Go」では、さらに「手軽さ」を実現しました。

この製品は、歯科医院でのマウスピース作製が不要なのに、歯列にぴったりフィットし、歯科医院だからこそ取り扱える6%の過酸化水素含有ジェルも充塡済みです。歯科医院でお口の中を診てもらい、処方してもらうことで購入し、自宅で好きな時に「お口に入れるだけ」でしっかりホワイトニングができる、画期的なシステムです。日本国内での臨床治験を行い、十分な効果・安全性を確認し、PMDA(医薬品医療機器総合機構)での審査を経て、厚生労働省より承認されました。

宮崎 医薬品や医療機器に対する日本の審査は世界でも非常に厳しく、「欧米やEUで使われているから OK」とはなりません。安全性が確実な「オパールエッセンス Go」は手軽で使いやすいものだからこそ、患者さまには自宅でも、歯科医の指導をしっかりと守って使っていただきたいと思います。

鍜地 さらに、オフィスホワイトニングとホームホワイトニングを組み合わせて行う「デュアルホワイトニング」なら、白い歯をより早く実現し、長くキープすることができます。

ホワイトニングは笑顔を変え、 人生やQOLをも変える

宮崎 以前、「入れ歯は白いのに自分の歯は茶色なのが嫌」という70代の女性患者さまにホワイトニングを行いました。施術後に鏡を見て「お友達に会うのが楽



しみ」と喜んでおられました。笑顔が自然になり気持ちも若々しくなる。ホワイトニングは人生を変え、 QOLの向上に貢献できるんだなと実感しました。

鍜地 一人でも多くの方に、この喜びを味わっていただきたいですね。最近では「海外出張の前にホワイトニングを」という男性もいらっしゃいます。

宮崎 ホワイトニングを行った人は、口腔衛生意識、いわゆる「デンタルIQ」が高まり、健康な状態の維持に努めるようになります。つまり、ホワイトニングを推進することが「8020運動」や「健康歯学」の実践にもつながるのです。

鍜地 ホワイトニングが特別なことではなく「当たり前」になるように、この「オパールエッセンス Go」を日本でも広めていきたいと思っています。

※1 2016年 日本歯科医師会による調査。

※2 「着色」は歯の表面にタパコのヤニや茶渋などが付着したもの。「変色」は、虫歯治療の詰め物の金属イオンなどの影響で、歯の内部から色が変わってしまった状態。



オパールエッセンス Go

Opalescence



- ■歯科医院専売ホームホワイトニング材
- ■過酸化水素 6%
- ■ミント味
- ■ペイシェントキット (10日間分のホワイトニングトレイが 含まれる患者1名分のキット)
- ■価格:オープン価格(歯科医院により異なります)
- *歯科医院にて、歯のホワイトニング治療として 購入可能
- *トレイは使い捨てタイプ
- *冷蔵保存



※アメリカ、ヨーロッパでは、歯科医院に来院して行うオフィスホワイトニングと組み合わせて使用することで、より短期間でホワイトニング効果を実感できることから、歯のメンテナンス時に購入し、自宅ではオパールエッセンス Go を使用して、手軽にホワイトニングを行う人も多い。

ウルトラデント社について



ダン・フィッシャー博士 Dr. Dan Fischer (ウルトラデントプロダクツインク, 創設者 CEO)



ダーク・ジェフス CEO Dirk Jeffs (ウルトラデント プロダクツインク, CEO)

1976年に Dr. Dan Fischer は歯科医師として日々臨床を行う上で、こんな製品があったら臨床の質が上がると確信し、製品開発を行ったことをきっかけにウルトラデントの歴史は始まりました。そして、まな娘のために開発したホワイトニング材オパールエッセンスは世界中で愛されるホワイトニング材となり、約40年たった現在、グローバルデンタルカンパニーとして世界中の国と地域で、優れた製品を販売する企業へと成長しました。世界中の口腔健康を向上するというスローガンのもと、ウルトラデント製品は、世界中の歯科医院、歯科病院、大学などで使用されています。

お問い合わせ先 0120-060-751 info@ultradentjapan.com

本社 〒151-0071 東京都渋谷区本町 1-7-5 初台村上ビル 4F

